保証書

マイコン沸とうVE電気まほうびん保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型　名	CV-PS22/CV-PS30	修理メモ
●お客様	お名前　☎	
	ご住所　〒	
●お買い上げ日 年　月　日	●販売店名・住所 ☎	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年		

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ)使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
   (ロ)お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
   (ニ)一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車輌、船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
   (ホ)本書のご提示がない場合。
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
   (ト)消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検　長年ご使用のマイコン沸とうVE電気まほうびんの点検を!

こんな症状はありませんか

●ご使用中、電源コード・差込みプラグが異常に熱くなる

●保温ランプに切りかわらないときがある

●その他の異常や故障がある

ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

家庭用

ZOJIRUSHI

マイコン沸とう

VE電気まほうびん

優湯生(ゆうとうせい)

型名 CV-PS22型
CV-PS30型

取扱説明書

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが想定される内容を表します。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど・感電などをさします。

注 意
△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁 止
⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指 示
● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

⚠ 警 告

分解禁止
改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止
水につけたり、水をかけたりしない
流し台など水にぬれた場所に置かない
ショート・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止
ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

接触禁止
蒸気口に手を触れない
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

禁 止
蒸気口をふきんなどでふさがない
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。
上ぶたの変形・変色や故障の原因になります。

禁 止
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁 止
満水表示以上の水を入れない
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁 止
上ぶたをつけたまま残り湯をすてない
上ぶたがはずれたときに湯がかかってやけどする恐れがあります。

禁 止
本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動や排湯をしない
自動ロックされていても、本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁 止
ポットを転倒させない
自動ロックされていても、本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁 止
上ぶたを勢いよく閉めない
湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁 止
交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。

禁 止
電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止
電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止
氷を入れて保冷用に使わない
結露が生じ、感電・故障の恐れがあります。

禁 止
水以外のものを入れたり、わかしたりしない
泡立ちが起こり、内容物がふき出してやけどの恐れがあります。また水路が詰まったり内容器の焦げつきや腐食、フッ素被膜がはがれる原因になります。

- 牛乳・酒・スープ・備長炭・ティーバッグ・お茶の葉
- インスタント食品の調理
- レトルト食品のあたためや食材をポリ袋などに入れて加熱する調理

● お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

⚠ 警 告

禁 止
マグネットプラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止
マグネットプラグをなめさせない
感電やけがの原因になります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

必ず実施
上ぶたは確実に閉める
倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

必ず実施
差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

必ず実施
差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

必ず実施
定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施
異常・故障時には直ちに使用を中止する
そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例>
- 差込みプラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードに傷がついたり、触れると通電したりしなかったりする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- 本体から煙が出たり、焦げくさいにおいがする
- 本体の一部が割れたり、ゆるみやがたつきがある
- 蒸気が10分以上出続け、保温に切りかわらない

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

⚠ 注 意

接触禁止
上ぶたを開けるとき、出る蒸気に触れない
やけどの原因になります。

接触禁止
使用中や使用後しばらくは高温部に触れない
やけどの原因になります。

禁 止
本体を持ち運ぶときは、上ぶた開閉つまみに触れない
上ぶたが開いてけがややけどをすることがあります。

禁 止
壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

禁 止
出湯中に本体を回さない
湯が飛び散りやけどの恐れがあります。

禁 止
不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因になります。

禁 止
湯わかし中は、湯を注がない
湯が飛び散りやけどの原因になります。

禁 止
専用の電源コード以外は使用しない
電源コードは他の機器に転用しない
故障・発火の恐れがあります。

プラグを抜く
使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施
お手入れは冷めてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

必ず実施
差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

必ず実施
内ぶたパッキンが白く変色したら交換する
傾けたり誤って倒したときに湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

お願い

■空だきはしない
火災・故障の原因になります。

■落とす・ぶつけるなどの衝撃を与えない
故障・破損の原因になります。

■キッチン用収納棚などの上で湯わかしをする場合、蒸気が天井部分に当たらないように注意する
変色や変形の原因になります。

■熱源のそばやIH調理器の上で使用しない
火災・故障の原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

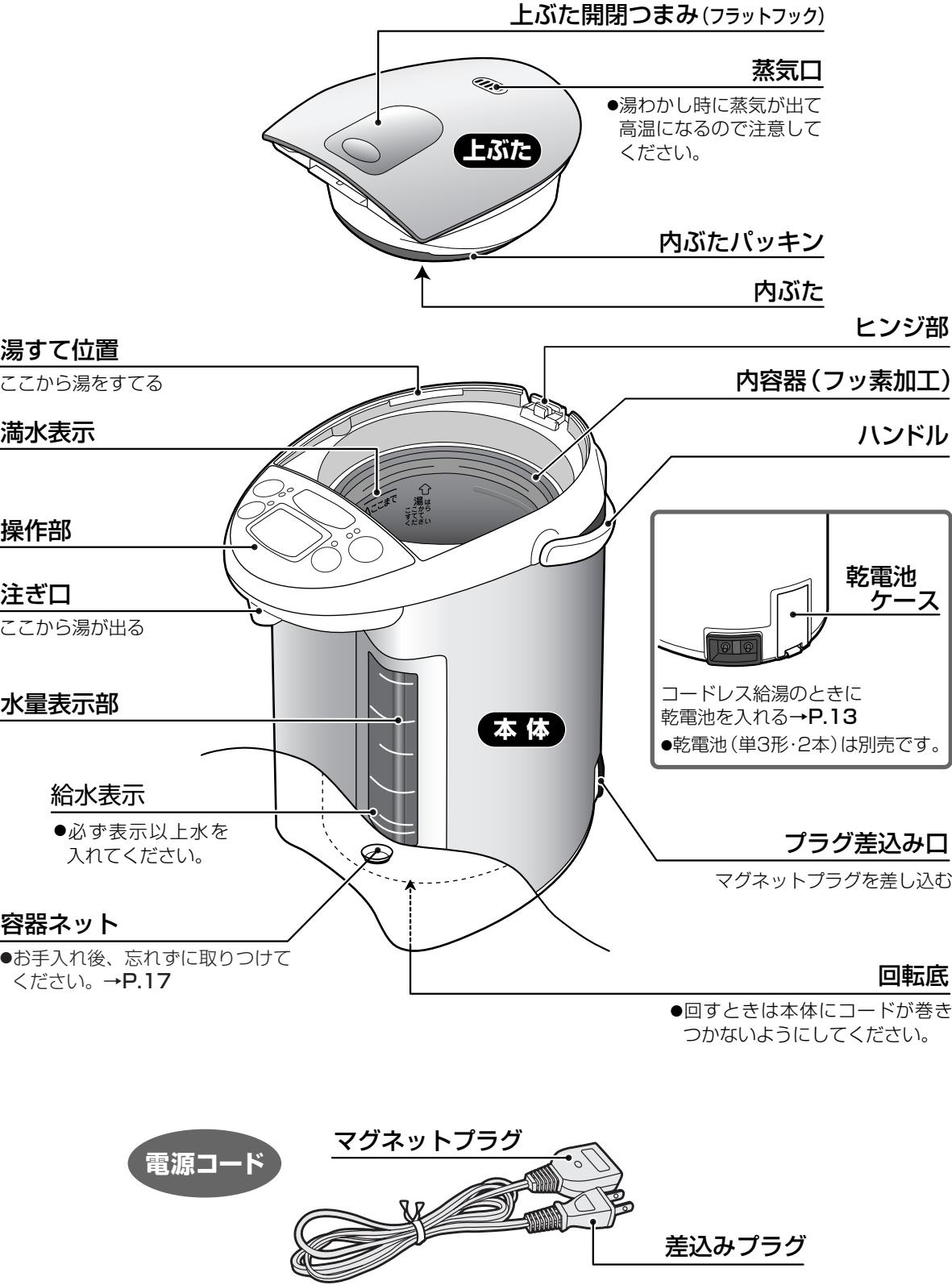
■本体を引きずって移動しない
机などに傷がつく恐れがあります。

■凍結する恐れのある場所に長時間電源を切って放置する場合は、必ず内容器内の水を完全にすてる
凍結による故障の原因になります。

■パネル部には湯がかからないように注意する
故障の原因になります。

操作パネル
水量パネル

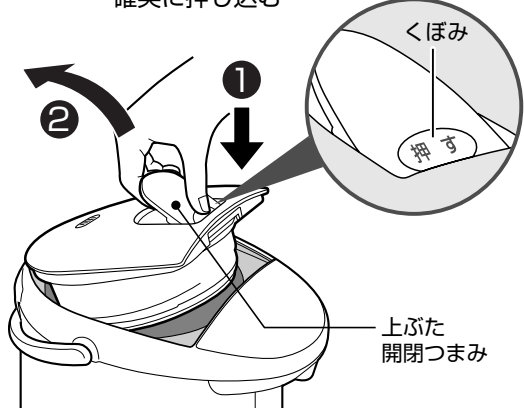
■ラジオなどの近くで使わない
ラジオ・テレビ・無線機・インターホンなどへの影響のないところまで離して使ってください。
雑音が入る恐れがあります。

各部のなまえと扱い方

操作部　●キーは確実に押してください。

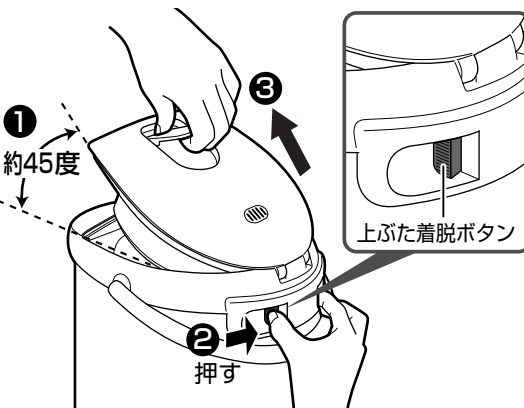
すべてを表していますが、お使いになる中でこのような表示はしません。

上ぶたの開け方・閉め方

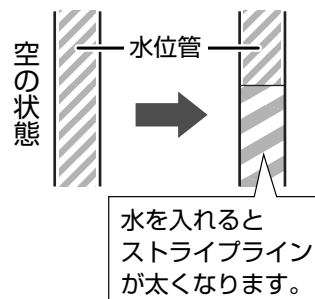
開け方 ❶「上ぶた開閉つまみ」のくぼみを押す
❷ そのまま引き上げ、上ぶたを開ける

閉め方 上ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

上ぶたのはずし方・つけ方

はずし方 ❶上ぶたを約45度開ける
❷「上ぶた着脱ボタン」を押す
❸押したまま、斜め上に引き抜く

つけ方 斜め上から奥に元どおり押し込む

湯をわかす

1 上ぶたを開け、別の容器で 水を入れる

水位管のストライプラインの太さがかわり水の量がひと目で分かります。

お願い

- 蛇口から水を直接入れたり、流し台に置いて底面をぬらさないでください。（本体に水が入り故障の原因）
- 本体および操作部に水がかからないように注意してください。（水が入り故障の原因）
- 「満水表示」以上、水を入れないでください。（蒸気口から湯がふきこぼれる原因）
- 熱湯を入れないでください。（空だき防止機能がはたらく原因）→P.9
- 水以外のものは入れないでください。
- 市販の水質改質材（炭など）やミネラル添加材を入れて使用しないでください。（かけらが詰まり故障の原因）

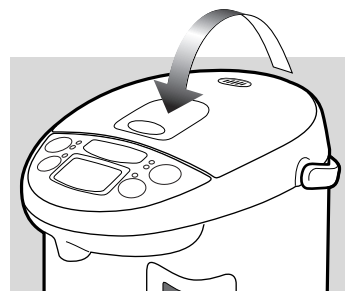
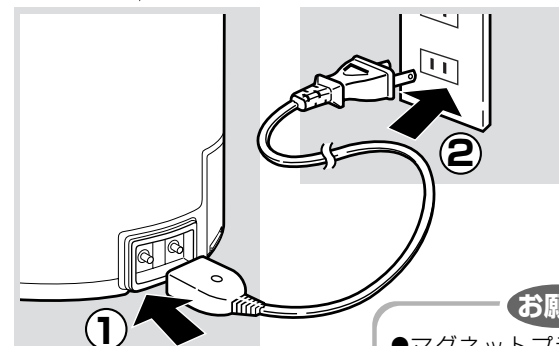
使いはじめはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

● 初めてお使いになるとき
● 長期間お使いにならなかったとき

容器ネットを取りつけ、一度湯をわかし、ロックを解除して「給湯」キーを押して1L程度の湯を注いだあと、残り湯をすててから、ご使用ください。

● ミネラルウォーターの使用について

一部のミネラルウォーターを使用すると、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。これは水の成分（ミネラル分）であり、有害ではありません。

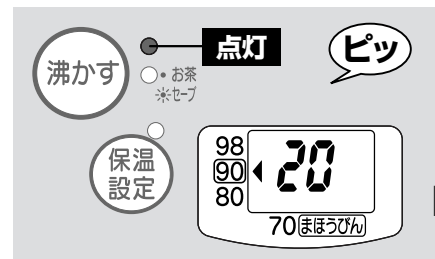
2 上ぶたを閉め プラグを接続する

上ぶたは確実に閉めてください。（倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れ）

奥までしっかり差し込んでください。（感電・ショート・発煙・発火の原因）

お願い

- マグネットプラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させないでください。

自動的に湯わかしを開始

湯わかしランプが点灯し、液晶表示部に水温を5℃きざみで表示します。

コースを変更したいときは…→P.13
（お茶コース/セーブコース）

湯わかしが完了するとメロディーが鳴り

自動的に保温を開始（90保温）

湯わかしランプが消灯、保温ランプが点灯し、液晶表示部に「100」を表示します。

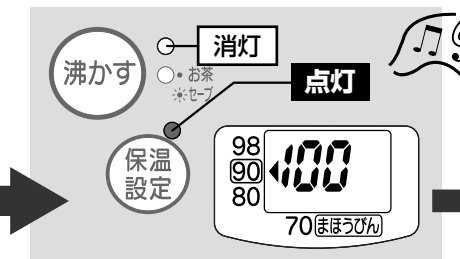
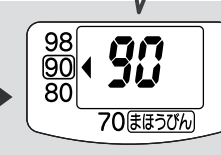
湯わかしが終わるまでの時間	
2.2Lの場合	約20分 ※1
3.0Lの場合	約25分 ※1

（室温23℃・水温23℃・満水の場合）

※1 この時間には沸とう後のカルキとばし時間（約4分）が含まれています。

湯わかし完了後、湯温が90℃になるまでの時間	
2.2Lの場合	約1時間40分
3.0Lの場合	約2時間

（室温23℃・満水の場合）

この取扱説明書では、お買い上げ時に設定されている メロディー報知 で手順を説明しています。→P.16

● 保温の設定 ●	
98保温	→P.10
80保温	→P.10
70保温	→P.11
まほうびん保温	→P.11

お願い

- 保温中に湯が少なくなったら水をつぎ足してください。（自動的に湯わかしが始まります。）

ただし、つぎ足す水の量が少ないと湯わかしにならない場合があります。その場合は「沸かす」キーを押してください。→P.9

- やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。
  - ・蒸気口にふきんをかけない
  - ・蒸気口から出る蒸気に注意する
  - ・湯わかしランプ点灯中は上ぶたを開けない
  - ・湯わかし中は湯を注がない

湯を注ぐ

1 ロック解除 を押す

ロック解除ランプが点灯し、湯が注げる状態になります。

●ロック解除ランプが消えているときは湯は出ません。

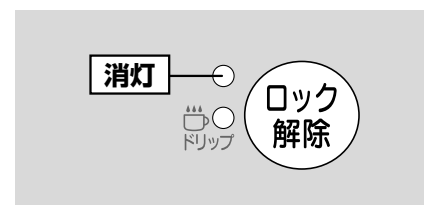
お願い ●内容器が空のとき、ロック解除して「給湯」キーを押さないでください。

2 給湯 を押して湯を注ぐ

注ぐとき本体が回らないように注意してください。

●湯わかし直後やしばらく給湯していない時は、湯がぬるい場合があります。1杯目の湯はすててください。

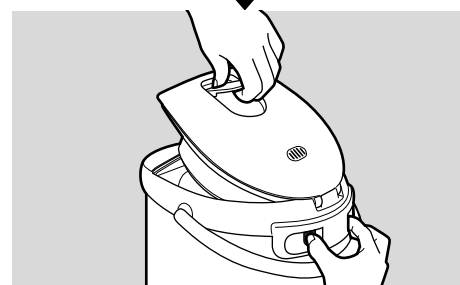
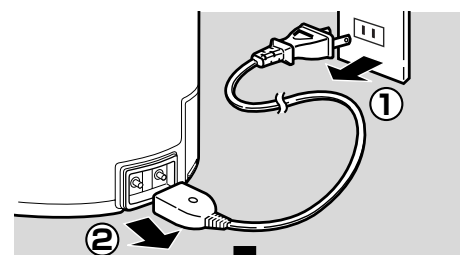
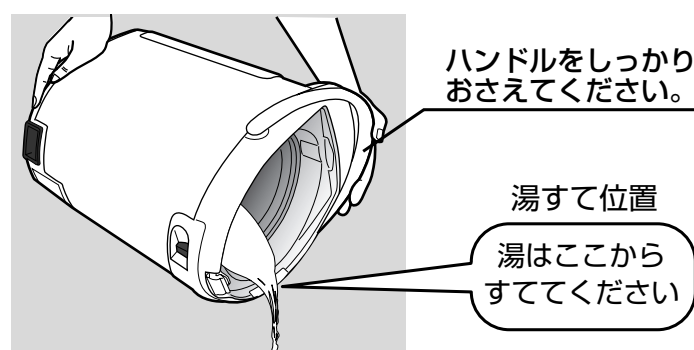
●沸とう中や沸とう後しばらくは湯が出にくいことがあります。

●湯わかしおよび保温中は本体が熱くなりますので注意してください。

注ぎ終わると約10秒後にロック解除ランプが消え、「自動給湯ロック」がかかります。

自動給湯ロック
うっかり「給湯」キーに触れたとき、湯が出ない安全機能です。

●注がないときも約10秒後にロックされます。

残り湯をすてる

1 プラグを抜き、上ぶたをはずす

2 両手で本体を持ち「湯すて位置」からすてる

お願い
●容器ネットをなくさないでください。
●乾電池の脱落に注意してください。
●1日1回は残り湯をすててください。
(水アカの付着の原因になります。)

お願い
●ぬれた手で差込みプラグやマグネットプラグを持たないでください。
(ショート・感電の恐れ)
●上ぶたは必ずはずして湯をすててください。
(上ぶたがはずれ、やけどの原因)
●注ぎ口からのしずくが手にかからないよう注意してください。(やけどの原因)
●操作部やヒンジ部・ハンドル・プラグ差込み口・乾電池ケースに湯がかからないよう注意してください。
(やけど・故障の原因)

再沸とう 保温中の湯を再びわかすときに使います。

保温中に 沸かす を1回押す

湯わかしランプが点灯し、湯わかしを開始

再沸とうが終わるまでの時間
98保温の場合
2～4分
90保温の場合
4～6分

(室温23℃・満水)

再沸とうが完了すると保温に切りかわります。

●「沸かす」キーを押すたびに、
再沸とう → お茶コース → セーブコース → 再沸とう と切りかわります。
(お茶コース/セーブコース→P.13)
●再沸とう時は、蒸気セーブにならないことがあります。
●再沸とう中や再沸とう後しばらくは湯が出にくいことがあります。
●光省エネ・省エネモード選択時は再沸とうしません。再沸とうさせたい場合は、一度光省エネ・省エネモードを解除してから「沸かす」キーを押してください。→P.14

お願い ●再沸とうさせるときは、給水表示以上の湯が入っていることを確かめてから「沸かす」キーを押してください。

空だき防止

●空だきを繰り返すとフッ素被膜が変色したり、はがれたりする原因になりますのでご注意ください。

次のようなときは、過熱による故障を防ぐために空だき防止機能がはたらいてヒーターへの通電が止まり、表示とブザーでお知らせします。

●水を入れずにプラグを接続したとき
●給水表示以下の水量で湯わかししたとき
●湯を使いきったまま放置したり、給水するため上ぶたを開けたまま放置したとき
●プラグを接続後、すぐ熱湯を入れたとき

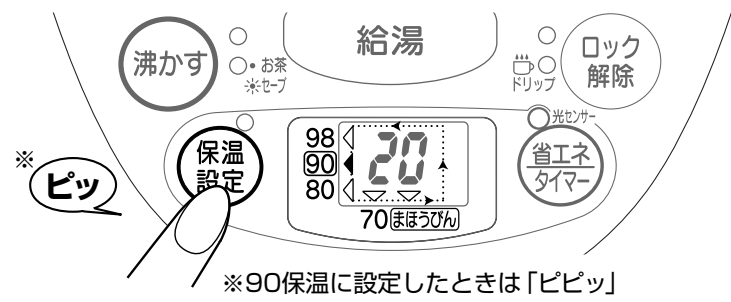
処置 **プラグを抜き、内容器が十分冷めてから水を入れ、再びプラグを接続する**

98保温／80保温／70保温／まほうびん保温

保温設定 を押して設定を切りかえる

キーを押すたびに表示部の「◀」マークが移動しますので用途に応じて合わせてください。

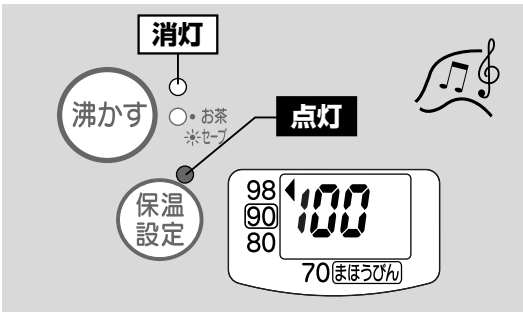
90（初期）→ 98 → 90 → 80 → 70 → まほうびん →（98へ戻る）

※90保温に設定したときは「ピピッ」

- 切りかえは保温中でも行えます。
  （湯の温度により、自動的に再沸とうを開始する場合があります。）
- セーブコース中に98保温・まほうびん保温は選べません。
- 一度設定した温度は、プラグを抜いても記憶しています。

コーヒーや紅茶、カップめんに

98保温

98℃はコーヒーや紅茶・カップめんをつくるのに適した温度です。

「98」を選ぶ

湯わかしが終わるとメロディーが鳴り、湯わかしランプが消灯、保温ランプが点灯

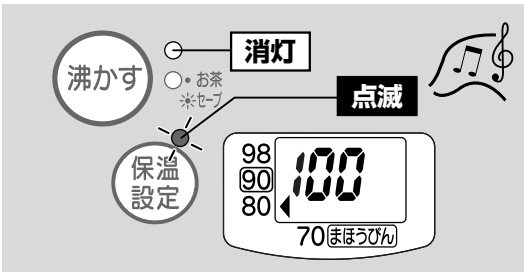
湯温が約98℃になると温度表示がかわる

- 沸とうし続けるのを防ぐため、気圧などの条件によっては、96～97℃で保温することがあります。

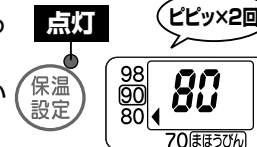
日本茶に

80保温

80℃は日本茶（煎茶）に適した温度です。

「80」を選ぶ

湯わかしが終わるとメロディーが鳴り、湯わかしランプが消灯、保温ランプが点滅

（保温中に設定した場合、80保温設定の2秒後に点滅にかわります。）

湯温が約80℃になると温度表示がかわり、保温ランプが点滅から点灯にかわる

（セーブコースで湯わかしした場合、保温ランプは点滅せずに点灯します。→P.13）

湯わかし完了後、湯温が80℃になるまでの時間

2.2Lの場合	約4時間20分
3.0Lの場合	約5時間10分

（室温23℃・満水の場合）

- 水量・室温などにより時間が変化することがあります。
- 湯の温度を早く下げたい場合は、湯の量を減らしてください。
- 湯温が下がっている途中で給水すると、沸とうしないことがあります。

赤ちゃんのミルク作りに

70保温

湯温を約70℃にします。

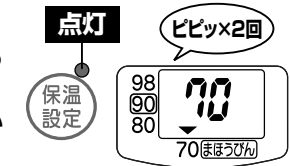
「70」を選ぶ

湯わかしが終わるとメロディーが鳴り、湯わかしランプが消灯、保温ランプが点滅

（保温中に設定した場合、70保温設定の2秒後に点滅にかわります。）

- 湯の温度を早く下げたい場合は、湯の量を減らしてください。

例 水量表示部の1.0まで水を入れ湯をわかす

湯温が約70℃になると温度表示がかわり、保温ランプが点滅から点灯にかわる

湯わかし完了後、湯温が70℃になるまでの時間

	通常の湯わかし	セーブコース
1.0Lの場合	約3時間20分	約1時間40分
2.2Lの場合	約6時間20分	約2時間50分
3.0Lの場合	約7時間50分	約3時間

（室温23℃の場合）

- 水量・室温などにより時間が変化することがあります。
- 湯温が下がっている途中で給水すると、沸とうしないことがあります。

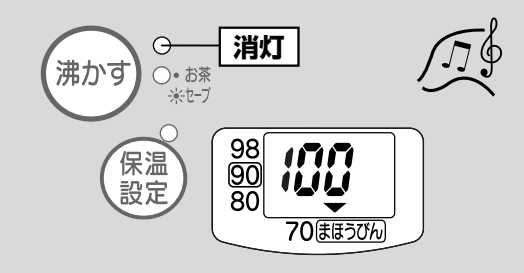
70℃の湯は赤ちゃんのミルク作りにちょうど良い温度です。粉ミルクを溶かしてから**適温（人肌より少し熱め）まで冷ましてください。冷まさないで授乳すると、やけどの恐れがあります。**
- ミルクを作るときは「70」保温ランプが点滅から点灯に切りかわっていることを確認してください。
- ミルクを作るときはセーブコースを使用しないでください。→P.13

しばらく給湯していない時は、湯がぬるい場合があります。1杯目の湯はすててください。

電気代の節約に

まほうびん保温

沸とうが完了するとヒーターへの通電を切り、まほうびん構造によって保温するので、電気代の節約になります。

「まほうびん」を選ぶ

湯わかしが終わるとメロディーが鳴り、湯わかしランプが消灯

まほうびん保温に設定した場合の湯温

湯わかし完了から	2時間後	4時間後	6時間後
2.2Lの場合	約90℃	約82℃	約75℃
3.0Lの場合	約93℃	約86℃	約81℃

（室温23℃・満水の場合の容器中央値）

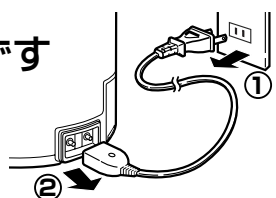
- 湯温は容器中央部の温度を測定したものです。時間の経過とともに容器内の湯温は上下で温度差が生じるため、平均的な温度として中央部を測定しています。
- 湯温は徐々に降下していきますが、まほうびん保温の場合は実際の湯温より低い温度を表示することがあります。
- 湯の量が少ないときは、湯温が早く下がります。
- まほうびん保温中に湯温が低くなっても自動的に湯わかしは始めません。必ず「沸かす」キーを押してください。
- 湯わかし中に設定すると、湯わかし完了後にまほうびん保温になります。
- 節約タイマーを使った場合は、設定時間後に湯わかしが完了して、まほうびん保温になります。
- 一定時間プラグがはずれた状態が続いたあと、再びプラグを接続すると自動的に再沸とうを開始することがあります。

コードレス給湯

電源コードなしでも給湯できる便利な機能です。

1 乾電池が本体（乾電池ケース）に入っていることを確かめる

2 プラグをはずす

乾電池をあとから入れると、給湯できないことがあります。

3 湯を注ぐ

お願い

- ロック解除･給湯以外のキー操作はできません。
- 時間の経過とともに湯温は下がります。（室温23℃･満水の場合1時間後で約4℃下がる）また、内容器の湯量が少ないほど早く下がります。
- 電源コード使用時に比べ、給湯量が少なめになります。また、連続して給湯すると湯が出にくくなることがあります。そのときは一度給湯をやめて、数秒待ってから再度給湯してください。
- コードレス時は、湯温がかわってもすぐに正しい温度を表示しないことがあります。
- プラグをはずしてから約5時間後に液晶表示が消え、湯が注げなくなります。

（乾電池が入ってない時は、プラグをはずしてから約1時間は液晶表示しますが湯は注げません。）

乾電池の残量表示

プラグをはずしたとき、コードレス給湯用の乾電池交換時期の目やすをお知らせします。

乾電池の寿命の目やす

給湯量　約300L

使用可能な乾電池が入っています。

そろそろ乾電池の交換時期です。
（コードレスで給湯したときにこの表示が出るようになったら新しい乾電池と交換してください。）

乾電池が入っていない、またはほとんど使用できない乾電池です。

- 新しい乾電池でも長時間乾電池ケースに入れたままで使わない場合、所定の性能を満足しないことがあります。
- プラグを接続しているときは表示されません。
- 表示はあくまで目やすとしてお使いください。
- プラグをはずした直後や、新しい乾電池と交換した直後など正しく残量を表示しないことがあります。（もう一度コードレス給湯をした際に正しい表示を行います。）
- カフェドリップ給湯モードのときには、乾電池残量が減ってくると表示が ▮ でも湯が出ないことがあります。（「ロック解除」キーをもう一度押し、通常の給湯モードにすると、湯は注げます。）

乾電池の取り扱い

乾電池は使い方を誤ると、液もれ･破裂･発熱の恐れがあり、けがや故障の原因になります。次のことを必ず守ってお使いください。

- 使用しないときは、必ず乾電池を乾電池ケースから出して保管してください。
- 乾電池は、絶対にショート･充電･分解･加熱･火に入れるなどしないでください。
- 充電式（ニカド）電池は、寸法･形状･性能の一部が異なるので使用しないでください。
- 使いきった乾電池はすぐに乾電池ケースから取り出して交換してください。また乾電池を交換するときは2本同時に交換してください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池（メーカーが異なるなど）を混ぜて使用しないでください。

お茶コース/セーブコース（トリプルセーブ）

お茶コース

通常の湯わかしより沸とう時間を長くして水質を変化させ、お茶の抽出力を高める機能です。

- 通常の湯わかしより、沸とう時間が約1分長くかかるため、蒸気が多く出る場合があります。

セーブコース

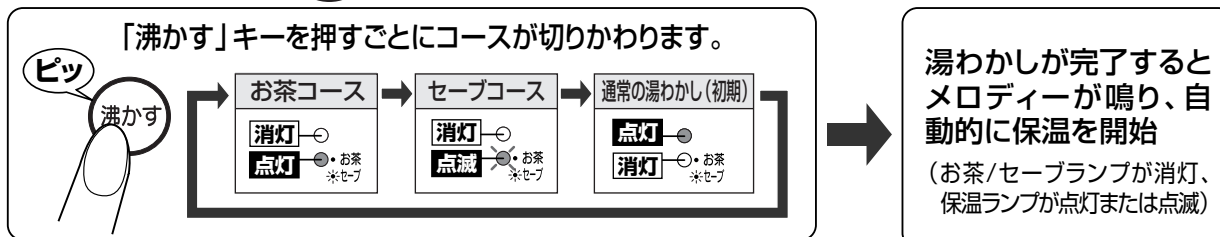
アルカリイオン水および浄水器などカルキとばしの必要がない水の場合に保温設定温度までわかして[※1]保温する機能です。沸とうさせずに湯わかしを止めるため、短時間で保温設定温度になります。通常の湯わかしにくらべ、湯わかし時間を短縮し、蒸気の発生を抑え、電気代も節約できます。90保温･80保温･70保温設定時にセーブコースを選べます。

※1 ただし、70保温設定時は、一度約80℃まで湯わかししたあと、約70℃で保温します。
- 湯わかし後、湯温が約70℃になるまでの時間は約3時間です。（室温23℃･満水）

湯わかし中に（沸かす）を押し、希望のコースを選ぶ

「沸かす」キーを押すごとにコースが切りかわります。

点灯　消灯　お茶　※セーブ

湯わかしが完了するとメロディーが鳴り、自動的に保温を開始
（お茶/セーブランプが消灯、保温ランプが点灯または点滅）

- 数分間プラグがはずれた状態が続くと、選択したコースが解除されることがあります。

セーブコースについて

- 98保温･まほうびん保温設定時には、セーブコースは選べません。（キーが受けつけません。）
- セーブコース中に98保温･まほうびん保温は選べません。
- 節約タイマーを使用する場合は、セーブコースを選択したあとに節約タイマーを設定してください。→P.14
- 水道水をお使いの場合は、カルキ臭が残る場合があります。気になる方は通常の湯わかしを使用してください。
- 水量･室温などにより湯わかし完了後の実際の湯温は温度表示と異なる場合があります。

お願い

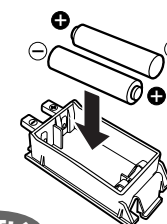
- 沸とうさせていないため、ミルク作り用として使用しないでください。
- **セーブコースは沸とうさせない機能ですが、蒸気口は高温になりますので、手を触れないでください。**

コードレス給湯をお使いのまえに

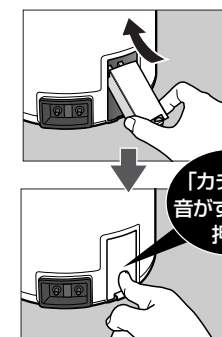
乾電池を入れる

乾電池は市販のアルカリ乾電池（単3形･2本）をお使いください。

1 乾電池ケースと本体底部との間に指をかけ持ち上げて 乾電池ケースをはずす

2 乾電池ケースに 乾電池を入れる

お願い

- ⊕⊖を間違えないように、正しく乾電池を乾電池ケースに入れてください。

3 乾電池ケースを取りつける

光省エネ・省エネモード／節約タイマー

光省エネ・省エネモード／節約タイマー

●**光省エネ・省エネモード** 本体周辺が暗くなる(光省エネ)、または約2時間操作がないとき(省エネ)は自動でヒーターへの通電を切った後、約70℃で保温し電気代を節約します。

●**節約タイマー** (6H~10H) 就寝時などしばらく使わないときは、時間を設定することにより電気代を節約できます。(節約タイマー中はヒーターへの通電が止まります。)

省エネタイマー を押し、光省エネ・省エネモード または 節約タイマーに設定する (6H～10H)

●光省エネ・省エネモードと節約タイマーの組み合わせはできません。

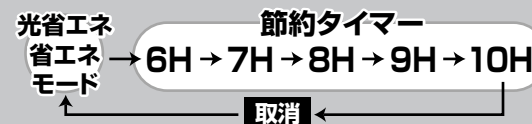
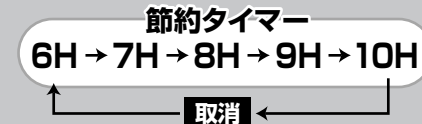
70保温・まほうびん保温選択時は光省エネ・省エネモードは選択できません。

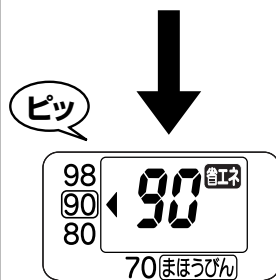
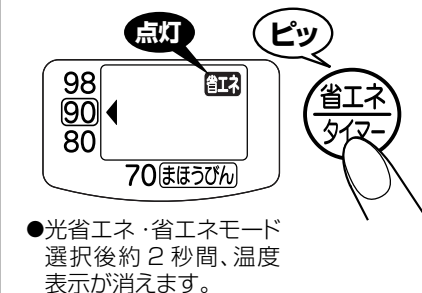
押すたびにモード・設定時間が切りかわります。

98保温・90保温・80保温の場合

光省エネ省エネモード → 節約タイマー 6H → 7H → 8H → 9H → 10H → 取消

70保温・まほうびん保温の場合

節約タイマー 6H → 7H → 8H → 9H → 10H → 取消

光省エネ・省エネモードを選択の場合

●光省エネ・省エネモード選択後約2秒間、温度表示が消えます。

光省エネ・省エネモードが確定すると温度表示が点灯します。

光省エネ・省エネ待機中

光省エネ・省エネ待機中

- 本体周辺が暗くなった場合(約5ルクス以下を一定時間検知)
- 連続して約2時間操作がない場合

光省エネ・省エネ開始

自動でヒーターへの通電を切った後、約70℃で保温します。

- 本体周辺が暗い状態から明るくなった場合(約15ルクス以上を一定時間検知)

  自動で元の設定温度に復帰します。
- 手動で元の設定温度に復帰させたい場合

  を押す

待機中に戻ります。

●湯温が設定温度未満の場合、湯わかしランプが点灯し設定温度まで復帰します。復帰直後は設定温度より高い温度になる場合があります。

●湯温が設定温度以上の場合は「沸かす」キーを押しても変化はありません。

●食器棚などの物かげに置いている場合は、ひんぱんに光省エネ・省エネが開始することがあります。その場合は、置き場所やポットの向きを変えてください。

光省エネ・省エネモードを解除する場合は

を1回押す

さらに

節約タイマーに選びなおす場合は

を数回押して希望の時間に設定する

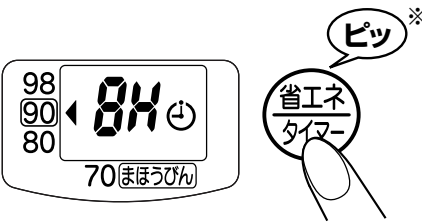
●光省エネ・省エネモード時に、保温温度選択で70保温・まほうびん保温を選択した場合、光省エネ・省エネモードは解除されます。

●保温設定温度に復帰中や復帰直後しばらくは湯が出にくいことがあります。また保温設定温度と復帰直後の温度表示は異なる場合があります。

●光省エネ・省エネモード時は再沸とうしません。再沸とうさせたい場合は、一度光省エネ・省エネモードを解除してから「沸かす」キーを押してください。

●水をつぎ足すと、自動で湯わかしが始まりますが、つぎ足す水の量が少ないと湯わかしにならない場合があります。その場合は、一度光省エネ・省エネモードを解除してから「沸かす」キーを押してください。

節約タイマー(6H~10H)を選択の場合

※6Hに設定したときは「ピピッ」

メロディーが鳴り、節約タイマーが自動的に開始

設定時間後に湯わかし完了

メロディーが鳴り、湯わかしランプが消灯、保温ランプが点灯

室温・水温・水量により設定時間前に湯わかしが完了することがあります。

●タイマーを取り消すときは、「省エネ/タイマー」キーを数回押すか「沸かす」キーを1回押してください。

お茶コース/セーブコースを使用する場合

●お茶コース/セーブコースを選んだ後に、節約タイマーを設定してください。

プラグがはずれた場合

●一度プラグがはずれると「光省エネ・省エネモード/節約タイマー」は解除されますので改めて設定してください。

カフェドリップ給湯／報知音の切りかえ方

カフェドリップ給湯

少量(通常給湯の約60%)ずつ給湯できるので、湯のはね返りが少なくコーヒードリップに最適です。

を2回押す

ドリップランプ(オレンジ)が点灯し、ドリップモードにかわります。

給湯 を押して湯を注ぐ

ランプが消えると「自動給湯ロック」がかかります。

- ●ドリップモードになったあと、さらに「ロック解除」キーを押すと、通常の給湯モードに戻ります。
- ●ドリップランプが点灯している間(約60秒)注げます。
- ●湯の量が少ないときは、「給湯」キーを押してから湯が出るまで時間がかかります。
- ●湯の量が少ないときや、沸とう後しばらくは湯が出にくいことがあります。

お願い

- ●やけどに十分注意してください。
- ●簡易型レギュラーコーヒーは、ドリッパーが倒れないようにしっかりとカップにセットしてご使用ください。
- ●1杯目の湯は、ぬるくなることがありますので、特にコーヒーをドリップするとき、出はじめの湯は使わないようにしてください。

報知音の切りかえ方

● お知らせメロディー

湯わかし完了時やタイマー設定完了時にメロディー音または、ブザー音でお知らせする機能です。

1 湯わかし中または、保温中に

を3秒以上押す

●押すたびに報知音が切りかわります。

2 切りかえたい音が鳴ったら、切りかえ完了

- ● サイレント でもキーの受けつけ音は鳴ります。(「ピッ」、「ピピッ」または「ピー」)
- ●一度設定したメロディーはプラグを抜いても記憶しています。

●各モードでの報知音の鳴るタイミングと種類●

タイミング ＼ モード	メロディー報知	ブザー報知	サイレント
節約タイマー設定完了時	「ビューティフルドリーマー」	鳴りません	鳴りません
湯わかし完了時	『メヌエット』	ピー×5回	鳴りません

お手入れ

必ずプラグを抜き、残り湯をすて、本体が冷めてから行ってください。

お願い

- **●底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。(内部に水が入り、故障・さびの原因)**
- ●シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・漂白剤などを使わないでください。(フッ素被膜が傷つく原因)
- ●食器洗い乾燥機・食器乾燥器を使用しないでください。(樹脂の変形の原因)
- ●長期間使用しないときは、十分乾燥させて・ニオイがつかないようにし、ポリ袋などに入れて保管してください。

内ぶた

ぬれた柔らかいスポンジでふき取る

内容器

定期的にクエン酸洗浄をする→P.18

このようなときに…

- ●赤さび状の斑点(もらいさび)がある
- ●乳白色・黒色などの変色・膜状のものが浮遊している

(使用される水質や湯わかしの回数によって汚れの状態は違ってきます。)

容器ネット

内容器からはずし、ブラシで洗う

引き抜くとはずれます。取りつけるときは、しっかりと押し込みます。

汚れが取れない場合は、容器ネットを交換してください。

●必ず取りつけて使用してください。
(異物が電動ポンプ内に入り、湯が出なくなる原因)

電源コード

乾いた柔らかい布で汚れをふき取る

本体・上ぶた

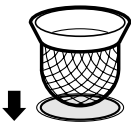
よく絞った柔らかい布で汚れをふき取る

●丸洗いや操作パネル部には水をかけないでください。
(内部に水が入り、故障・さびの原因)

1～3 カ月に1回は

クエン酸洗浄（ピカポット）

泡立ち、ふきこぼれ防止のため弊社の**ピカポット**（ポット内容器洗浄用クエン酸）をお使いください。（別売）→ P.19 参照

準備 内容器に容器ネットが取りつけられているか確認する

●容器ネットが汚れている場合は、内容器からはずし、ブラシで洗って再度取りつけてください。

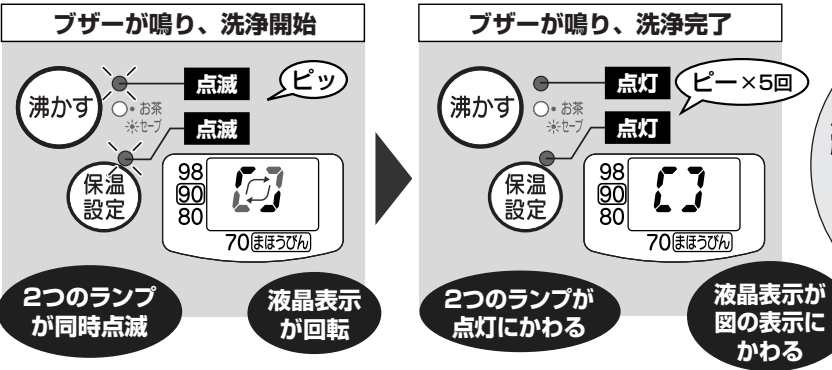
1 コップにクエン酸30ｇを入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示（△ここまで）まで入れる

●水は満水表示以上入れないでください。（ふきこぼれる恐れ）

2 上ぶたを閉めプラグを接続して、（沸かす）を3秒以上押す

ブザーが鳴り、洗浄開始

ブザーが鳴り、洗浄完了

洗浄時間 ※
約1時間30分
※洗浄時間は、水量・水温・室温などにより多少かわります。

3 プラグ・上ぶたをはずして湯を湯すて位置からすてる

4 水だけをわかし、湯をコップ１杯程度吐出させたあと、残りの湯をすてる
（内容器および注ぎ口内部をすすぐため）

途中でクエン酸洗浄を取り消す場合は **プラグを5秒以上** 抜いてください。

●汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

●アルカリイオン水をご使用になる場合は内容器にカルシウムが付着しやすくなります。また、内容器や容器ネットに付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯わかしの音が大きくなったり、湯の出が悪くなります。

交換部品・別売品

内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目やすにご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジでふき取ってから取りつけてください。

内ぶたパッキンが白く変色してきたら…
▼
新しい内ぶたパッキン（有償）と交換してください。

はずし方

① 3本のネジをゆるめる

② 内ぶたパッキンをはずす

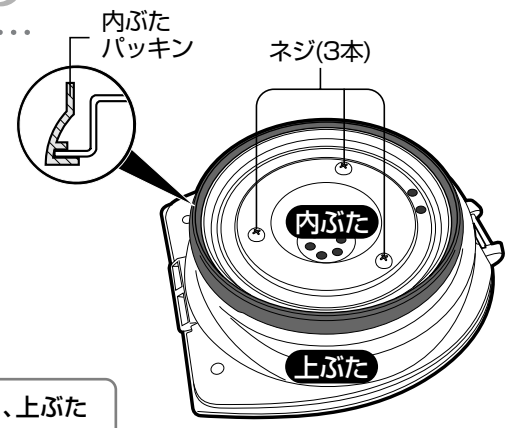
お願い

●ネジは上ぶたからはずさないでください。万一はずれた場合、ネジをなくさないでください。

つけ方

① 内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む

② ネジを確実に締めつける

●内ぶたをはずした場合は、正しく取りつけてください。

内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒した時に、上ぶたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

交換部品・別売品

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有償）してください。

●お買い求めの際には製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

（ホームページでのご購入はP.23参照）

部品名	部品番号
内ぶたパッキン	627303-00
電源コード	CD-KD12-J
容器ネット	BF311051G-00
ポット内容器洗浄用クエン酸 ピカポット（30g×4包入）	CD-KB03-J

商品Q&A

質問	回答	参照
水以外のものを入れてもいいのですか？	故障の原因や、入れたものがふき出してやけどの恐れがあります。水以外のものは入れないでください。	P.2
毎日湯はかえないといけないのですか？	水アカ付着の原因になりますので、1日1回は、残り湯をすててください。	P.8
ミネラルウォーターを使用してもいいのですか？	一部のミネラルウォーターを使用すると、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。これは水の成分(ミネラル分)であり、有害ではありません。	P.7
アルカリイオン水を使用してもいいのですか？	アルカリイオン水をご使用になると、内容器にカルシウムが付着しやすくなります。まめにお手入れをしてください。	P.18
クエン酸洗浄中に湯を飲んでしまった!!	クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従ってください。	
電気ポットの電源を入れたまま外出しても大丈夫？	万一、水がなくなったときに空だき防止機能(ヒーターへの通電をOFFにします)がはたらきますのでご安心ください。	P.9

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

湯をわかす

症状	原因	処置
湯がわかない	プラグがはずれていませんか？	プラグを差し込んでください。
沸とうしない	セーブコースを選んでいませんか？（セーブコースは沸とうしません。）	「沸かす」キーを押し、通常の湯わかしを選んでください。→P.13
湯がにおう	長期間使わなかったのでは？	一度湯をわかし「給湯」キーを押し、1L程度の湯を注いだ後、残り湯をすててからご使用ください。→P.7
	水道水をセーブコースで湯わかしした	水道水をお使いの場合は、カルキ臭が残る場合があります。気になる方は、通常の湯わかしを選んでください。→P.13
注ぎ口や蒸気口から湯が自然に出る	水を満水表示以上入れていませんか？	水を満水表示以下に減らしてください。
セーブコースが選べない	98保温・まほうびん保温になっていませんか？	90保温・80保温・70保温に設定してからセーブコースにしてください。→P.13
セーブコースで98保温または、まほうびん保温ができない	セーブコースで98保温または、まほうびん保温設定はできません。	（同上）

●使いはじめはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。
●水道水に含まれる消毒用塩素（カルキ臭）が残ることがあります。

湯をそそぐ

症状	原因	処置
湯がぬるい	湯わかし直後やしばらく給湯していない時は、湯がぬるい場合があります。	1杯目の湯はすててください。
湯が出ない 出にくい	沸とう直後数分間は、湯が出にくくなることがあります。	一度上ぶたを開け、泡を逃がした後上ぶたを閉めてください。(蒸気に注意)
	内容器・容器ネットに水アカなどがついていませんか？	内容器・容器ネットをお手入れしてください。→P.17
	自動給湯ロックになっていませんか?	(ロック解除)を押してから(給湯)を押してください。→P.9
	プラグがはずれていませんか？（乾電池を使用していない場合）	プラグを差し込んでください。
	次のことを確認してください。コードレス時に ●乾電池が入っていない ●乾電池の入れ方が間違っている ●乾電池が切れている	新しい乾電池を正しく入れてください。→P.13
	乾電池が入っていない状態でプラグをはずした	乾電池の入った状態からプラグをはずしてコードレス状態にしてください。
	水路にカルシウムが付着して湯が出にくくなることがあります。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.18

保温

症状	原因	処置
湯の中で膜状のものが浮遊している（フッ素被膜がはがれてきているのでは?）	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器の腐食やフッ素被膜のはがれではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.18
内容器に乳白色のザラザラしたものがつく（湯わかし中に大きな音がする）	内容器についた水アカなどの汚れをそのままにしておくと、音が大きくなります。	（同上）
内容器に赤さび状の斑点がつく	水の中の鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	（同上）
湯が冷めやすい（まほうびん保温設定時）	湯が少なくなっていませんか？	水を足し（満水表示以下）、(沸かす)を押してください。
湯がぬるい	コードレスにしていませんか？	コードレス時は時間の経過とともに湯温が下がります。→P.12
	設定をまほうびん保温にしていませんか？ヒーターへの通電を切っていますので、湯温は徐々に降下していきます。	(沸かす)を押してください。→P.11 →P.14
	光省エネ・省エネモードになっていませんか？	（同上）
	食器棚などの物かげに置いていませんか？ 部屋が暗くなっていませんか？	置き場所やポットの向きをかえてください。

水アカ

お使いいただいているうちに、水の中に含まれているカルシウムなどのミネラル分が、内容器や容器ネットに付着してきます。これは「水アカ」と言われているもので、有害ではありません。

故障かなと思ったとき つづき

保温

症状	原因	処置
湯がぬるい	光センサー受光部が汚れていたり、ふきんなどでふさいでいませんか？	よく絞ったふきんで汚れをふき取ってください。光センサー受光部をふさいでいるものを取り除いてください。

こんな表示をしたときは

症状	原因	処置
ブザーが鳴り、3つのランプと液晶が同時に点灯する	水が少なかったり、熱湯を入れたため、空だき防止機能がはたらいています。→P.9	プラグを抜き、内容器が十分冷めてから水を入れ、再びプラグを差し込んでください。
2つのランプが同時点滅し、液晶表示が回転する	クエン酸洗浄中です。→P.18	クエン酸洗浄を取り消す場合、プラグをいったん抜き、5秒以上たってからもう一度差し込んでください。

上ぶたの消耗

内ぶたパッキン	●内ぶたパッキンは消耗品ですので、1年を目やすにご確認ください。上ぶたのすき間から蒸気がもれたり、白く変色してきた場合は交換してください。→P.19
樹脂部品	●上ぶたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂部品が変色したりザラザラしてきた場合は、交換（有償修理）してください。

その他

本体が熱くなる	●湯温や室温が高い場合は本体外側が約60℃になる場合がありますが異常ではありません。
電源コードが熱くなる	●湯わかし中は、電源コードが熱くなる場合がありますが異常ではありません。
上ぶたを開閉するときに「カラカラ」という音がする	●万一転倒した場合、湯の流出を防止するためのおもりの動く音です。異常ではありません。
表示部がくもる	●蛇口から給水したり、流し台に直接置いて底面がぬれたりすると、本体に水が浸入し、表示部がくもることがあります。ショート・感電の原因になりますので使用を中止してください。

内容器（フッ素加工）は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。
お買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

≪保証期間中≫
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内
消耗品・部品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-de-shopping.com/

お客様ご相談センター
0570-011874
ナビダイヤル　市内通話料金でご利用いただけます
受付時間　9:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）
●携帯電話・PHS・IP電話など（ナビダイヤルが利用できない電話）でのお問い合わせ　Tel（06）6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ　Fax（06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

仕様

型名		CV-PS22	CV-PS30
定格容量		2.2L	3.0L
定格		交流100V　905W　50/60Hz	
消費電力量	年間	191kWh/年	234kWh/年
	1日当たり	0.52kWh/日	0.64kWh/日
電源コード		1.0m	
外形寸法(約cm)		幅22.5×奥行31×高さ25.5	幅22.5×奥行31×高さ29.5
質量(コード含む)		約3.0kg	約3.2kg
電動ポンプ(電動機)消費電力		約1.1W	

●消費電力量とは、（社）日本電機工業会自主基準による測定の場合です。
（室温23℃、湯わかし2回/1日、再沸とう1回/1日、保温90℃で23時間/1日、365日/年間）
●節約タイマー使用時の消費電力は約0.3Wです。
●電動ポンプ（電動機）消費電力とは、給湯時の消費電力です。
●高さは、ハンドルを倒した場合の寸法です。
●日本国内交流100V専用(定格100V以外の電源では使用できません。)
●特定地域(高い山・厳寒地)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさけください。